

V. 特記事項

1. 西南女学院創立 100 周年

米国南部バプテスト派の宣教師の奉仕によって、キリスト教に基づく女子に対する教育の場として設立された西南女学院は、令和 4(2022)年 4 月に創立 100 周年を迎えた。

令和 3(2021)年度から、100 周年事業としていくつかのイベントを実施する計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見られないなかで限定的に「西南女学院 100 年のあゆみ写真展」「西南女学院創立 100 周年記念コンサート」等を実施した。

令和4(2022)年4月18日が本来の創立記念日であったが、創立100周年記念式典は、新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み半年延期した同年10月18日に、会場の変更や参加者の制限など十分な感染対策を講じ、学生・生徒・園児、関係者約800人の出席のもと執り行った。(表V-1-1)

式典は、教育理念に基づきキリスト教の礼拝の形をもって行うとともに、創立期の高等女学校から戦禍を越えて現代の総合学園に至るまでの「西南女学院の100年のあゆみ」が中学校・高等学校生徒のナレーションによりスライドで紹介された。

院長は式辞で「私たちは建学の精神をつなぐランナーとして、これから進むべき道のりに思いを馳せ、祈りを合わせなければならない。一人の宣教師によって蒔かれた一粒の種が、100年の時代の流れの中で幾多の試練と変遷を耐え抜いて、大輪の花として成長させていただいた。神様は人為的な思いを越えて歴史を築き、導き給う主の慈しみ、深い恩寵と多くの先達の労苦に心より感謝を捧げ、私達の思いを越えて導き給う主の御旨を尋ね求め、西南女学院の新たなる飛躍を祈りつつ、次の100年に向かって歩みだしたい。」と宣言した。

表 V-1-1 100周年記念事業

年度	事業名	時期・期間	内容・備考
令和3 (2021) 年度	西鉄大牟田線車内広告	令和3(2021)年10月1日～ 令和4(2022)年9月30日	西鉄福岡(天神)駅～大牟田駅間13本の列車の1車両に掲出(出入口扉上)
	創立100周年記念動画	令和3(2021)年11月22日～	西南女学院、西南女学院大学・短期大学部、中高、幼稚園のホームページ掲載 https://www.youtube.com/watch?v=uxTpU65hsg0
	西南女学院100年のあゆみ写真展	令和3(2021)年12月1日～ 令和4(2022)年1月5日	小倉井筒屋本館・新館間5階と8階連絡通路に西南女学院の現在と創定期～飛躍期7期の展示ボード8枚に各12枚の写真パネルを展示
	郵便局ロビー設置の液晶ディスプレイ広告放映	令和3(2021)年1月～ 令和4(2022)年12月	小倉駅前郵便局郵便窓口上とATM横のディスプレイ2台に15秒広告が1日100回以上放映
令和4 (2022) 年度	西南女学院創立100周年記念コンサート	令和4(2022)年12月3日	出演 森野由み氏(ソプラノ歌手・卒業生)他 昼の部：中学・高校 ロウ講堂 夜の部：本部 マロリーホール
	創立100周年記念式典	令和4(2022)年10月18日	会場を西日本総合展示場新館から北九州ソレイユホールへ変更し、規模を大幅に縮小して開催。
	宣教師記念碑建立	令和5(2023)年3月22日	マロリー記念館ロータリー横に建立
令和5 (2023) 年度	創立100周年記念誌	令和5(2023)年6月発行	100周年記念誌編集委員による編纂